



CONTENTS

2.3

新春対談 新病院への抱負と患者様の期待

三菱京都病院院長 吉田 章
心臓友の会 会長 高木 貢

4.5

診療科のご案内

心臓内科。

6

クリニカルパスの紹介

心臓カテーテル検査入院計画表
誰にでも分かりやすい医療のスケジュール表です。

7

元気な食事「菜の花とたこ」

食品についての情報を分かりやすく紹介します。

8

NEWS 掲示板

病院内の行事や予定などのお知らせコーナーです。

新春対談 NO. 1

新病院への抱負と期待



(高木会長)

明けましておめでとうございます。早速ですが院長今年はどうな年になりますか。

(吉田院長)

明けましておめでとうございます。患者様や近隣の皆様には工事のため大変ご迷惑をお掛けしていますが、今年のおいよいよ新病院の南館と北館の一部が完成し、引越しを予定しています。私を含め職員も20年～30年に一度の病院全面建て替えに立ち会うことができ患者様の声や職員の知恵を設計に取り入れた病院ができることにわくわくしています。また長年通院されている患者様からも、完成を楽しみにしています、とのお声をいただいています。

昨年は、地域の皆様からのご要請にこたえ、8月より救急告示病院となり、救急医療への取り組みを強化しましたが、今年新しい施設の完成を機に、「がん」、「心臓」、「周産期（*お産や未熟児の集中治療など）」医療など、当院の得意分野を更に充実させて地域医療に貢献していくよう努めて行きたいと考えています。

(高木会長)

では私も待ち望んでいます新病院についてももう少し詳しくお聞かせください。

(吉田院長)

私たちの病院は「高度であたたかい医療を提供する」という基本理念を持っています。最初の「高度の」という部分ではがん治療の三つの柱である 手術室の充実、

放射線治療を行うためのリニアックの導入、化学療法を通院で受けていただくための通院治療室の新設を行い、癌治療の充実をはかります。このほか、生活習慣病の予防・治療への積極的な取り組みとして、食事療法を体験していただくための調理実習室やかかりつけの先生方や介護・福祉施設

などとの連携をはかるための地域医療連携室などこれまでにない設備を整えます。

昨年は台風23号や新潟越地震などにより、多くの方が被災され、医療機関も大きな被害を受けました。災害時の医療体制への不安の声も多くきかれます。すでにご案内しておりますとおり、新病院は災害に強い病院を目指して、「免震構造」、「地下貯水槽」、「ヘリポート」などを備え、皆様の不安にこたえます。また環境にやさしい病院としてこの西京の地で未永く皆様と歩んでいくために「オール電化」を採用します。

(高木会長)

もしがんになったら...という不安をもつ人は多いので、一つの病院でトータルな治療を受けられるようになれば、心強いですね。わたし自身は心臓病で何度も入院していますが、入院するとどうしてもプライバシーのことや病院の食事が口に合うだろうか、といったことが気になります。こうした点は新病院ではどのようなのでしょうか。



(吉田院長)

本年秋には北館の一部が完成し、こちらが入院される患者様の病室となります。まずプライバシーの問題ですが、新病院では病室にも十分なスペースを取り、いわゆる「大部屋」でも一部屋4ベッドまでとし、各部屋にトイレを設置します。廊下側のベッドにもライトコートを設け、十分な採光とプライバシーの確保が出来るようにベッドの配置にも工夫しています。またご希望の多い個室については、大幅に部屋数を増やし、各部屋にトイレ・シャワールームを完備します。

入院中のお食事については多くの患者様からご意見をいただいております。厨房の完成は平成19年秋となり、少し遅れますが、現在の選択

患者様にとって身近で利用しやすい病院を創ります。



三菱京都病院

院長 吉田 章

患者様の期待

メニューを充実させ、ほぼ全ての患者様にメニューを選択していただけるようにするほか、入院患者様がゆったりとお食事していただけるダイニングスペースも病棟に新たに設けます。また先ほどお話ししたように調理実習室を設け、ご家庭で治療食を続けていただけるよう調理指導も新たに始める予定です。

その他入退院手続きをホテルの受付のように一カ所で済ませていただける入退院専用受付や軽食もとれる喫茶室の設置、さらに患者様からのご要望の多い売店の充実もあわせて行います。

(高木会長)

現在工事中の建物を拝見しますとかなり大きな病院になるようですが、最初に私たちがかかる外来はどのようになりますか。

(吉田院長)

当院では患者様のご意見を病院の改善に生かすための「ご意見箱」を設置していますが、「待ち時間を短く…」というご意見は多くの方からいただいております。患者様が来院されてから診察や検査を終え、会計を済ませて病院の玄関を出られるまでのトータルの時間を短縮することを目標に、診療・検査と会計が連動するオーダーリングシステムや全科予約制の導入など努力をしていますが、まだまだ課題も多く残っています。新病院は外来部分のスペースも余裕を持った構造となるため、診察待ち時間や現在の診察状況を表示する大型のディスプレイを各科に取り付けます。オーダーリングシステムを導入して約6年が経過しました。これにより、会計での待ち時間が短縮した他、過去の検査結果の検索や、検査予約など便利になっているのは外来診療の時にご覧になっていることと思います。新病院ではシステムをさらに発展させ、新たに電子カルテを導入する予定です。

(高木会長)

私たち高齢者にとっては電子カルテ化と聞いてもよくわかりません。世間では先生がパソコンの画面ばかり見て、診察がおろそかになると言うようなことをお聞きしていますが、そうした心配はありませんか。

(吉田院長)

そんなことはありません。確かに紙のカルテに走り書きするのは違った光景になりますが、昨年より電子カルテの職員向け説明会やモニター装置の設置など、患者様にご迷惑をかけないような対策を始めています。また電子カルテになると、一人の患者様の医療に関する情報を、院内のどこでも主治医だけでなく、看護師や薬剤師、栄養士など患者様を支える全てのスタッフが共有することが出来ます。当院は「チーム医療」ということを職員の行動指針として掲げ

ていますが、それぞれの立場から知恵を出し合うことで、治療の成果をさらに上げることを目指します。またカルテが読みやすい形になり、多くのスタッフの目に触れることにより、医療事故の防止にも役立つものと考えています。

何もかもがデジタル化され、高齢者が利用しづらい病院になってしまうのではないかとのご不安も寄せられていますが、「あたたかい医療を提供する」という基本理念を一層おしすすめ、大病院の医療水準と、中規模病院のあたたかさをあわせもつ当院の特徴をご理解いただけるよう努めてまいります。

(高木会長)

「心臓友の会」も三菱京都病院の協力を得て、心臓疾患の正しい知識の向上と会員相互の交流と親睦を図ることを目的に設立し、今年で24年目を迎え、会員も約170名となりました。

昨年の総会も盛大に開催することが出来、今回新しくなる病院の話題も出ました。特に心臓病患者の医療についてはどのような点が変わるのですか。

(吉田院長)

心臓病を患われたり、心臓の手術を受けられた患者様は様々な不安を抱えておられます。安心して通常の生活に戻っていただけるよう、特に心臓病の患者様を対象とした「心臓リハビリテーション」の設備を新たに設けます。

(高木会長)

昨年6月の総会で会長を留任し、心臓友の会が発行しています新聞「心友」にも書かせていただきましたが、私は心臓疾患を持つ患者同士がお互いに励ましあい、結びつきを強め、悔いのない人生を送れることを念願しています。その上で患者の立場から常に患者と病院のすべての職員が気持ちよく接することができることを病院に期待したいと思います。

(吉田院長)

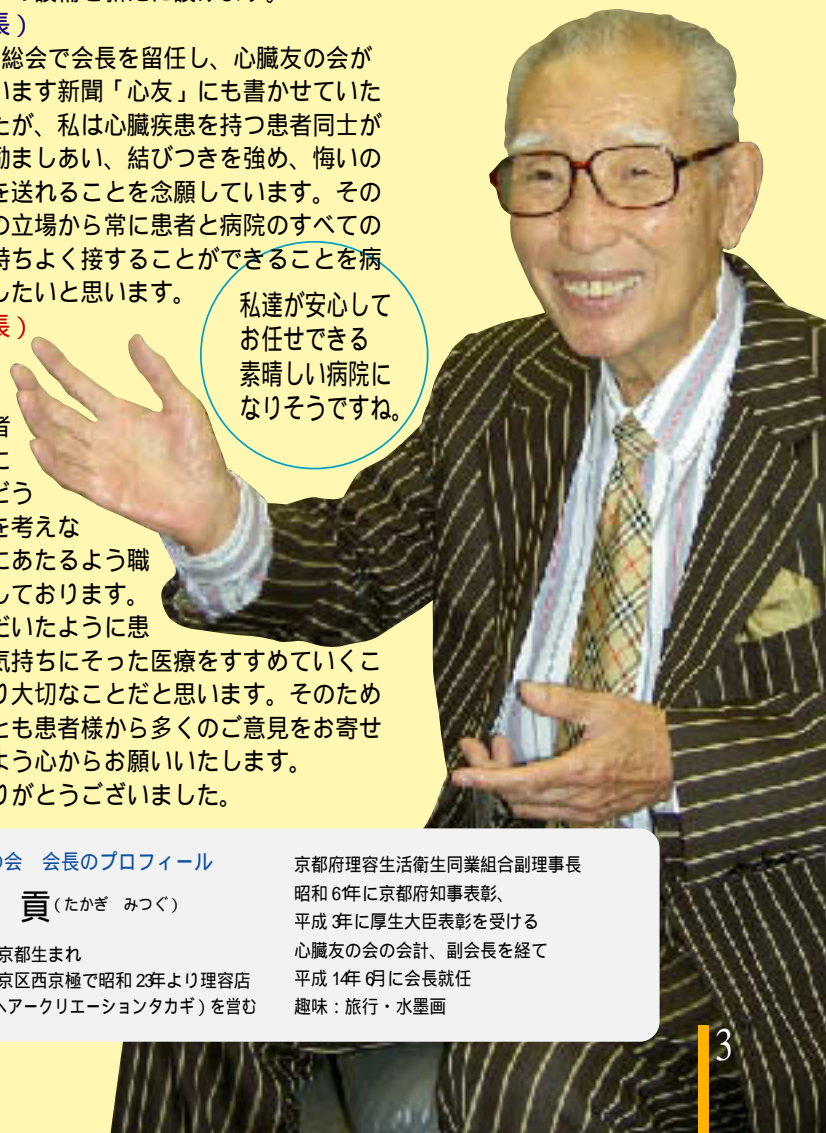
私も常々「自分の家族が患者様の立場になったらどうするか」を考えながら診療にあたるよう職員には申しております。お話しいただいたように患者様のお気持ちにそった医療をすすめていくことが何より大切なことだと思います。そのためにも今後とも患者様から多くのご意見をお寄せいただくよう心からお願いいたします。本日はありがとうございました。

心臓友の会 会長のプロフィール

高木 貢 (たかぎ みつぐ)

大正15年京都生まれ
京都市右京区西京極で昭和23年より理容店
(現在はヘアークリエーションタカギ)を営む

京都府理容生活衛生同業組合副理事長
昭和6年に京都府知事表彰、
平成3年に厚生大臣表彰を受ける
心臓友の会の会計、副会長を経て
平成14年6月に会長就任
趣味：旅行・水墨画



私達が安心して
お任せできる
素晴らしい病院に
なりそうですね。

Shinji Miki



日本循環器学会認定循環器専門医
日本内科学会認定内科医
日本心血管インターベンション学会認定指導医
日本心血管カテーテル治療学会認定指導医

心臓内科部長

三木 真司

●三木 真司プロフィール

香川県高松市生まれ

昭和59年京都大学医学部卒業

三菱京都病院心臓内科にて3年間の研修

村田総院長、吉田院長の指導を受ける

昭和62年京都大学医学部大学院博士課程

に進学、拡張期心機能に関する研究で

平成3年京都大学医学博士を授与さる

医仁会武田総合病院循環器内科に

1年間勤務

平成4年4月三菱京都病院心臓内科医長

に復帰

心臓内科副部長を経て平成13年4月より

現職

趣味は読書、映画鑑賞（もっぱらDVD鑑賞と化している）、ジョギング（ハーフマラソン何とか完走のレベル）、スキー、キャンプ、登山など



心臓内科

 三菱京都病院

14000例以上の心臓カテーテル検査と3900例以上のカテーテル治療の実績

当科では1982年に心臓カテーテル検査、1984年にPTCA（冠動脈の風船治療）を開始しました。以来本年11月末までに14709例の心臓カテーテル検査、3907例の冠動脈カテーテル治療を行ってきました。また2001年より不整脈に対するカテーテル焼灼治療も始めました。最近2年間の冠動脈カテーテル治療の成功率は98.8%、合併症の発生率は0.2%で非常に良好な成績を挙げています。なお治療の21%は急性心筋梗塞などに対する緊急治療です。

今回は虚血性心疾患に関する最近のトピックの、マルチスライスCTによる冠動脈CT検査、薬物溶出ステントによるカテーテル治療をご紹介します。

16列マルチスライスCT検査で 心臓カテーテル検査が不要になる!?

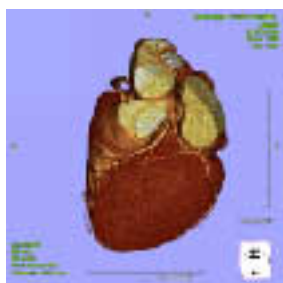
一昨年、最新型の16列マルチスライスCT機器を当院に導入しました。このCTは直径0.5mmの微細な血管も描出可能で、従来は不可能とされていた心臓の冠動脈の細かい性状も検査することができます。

当院では一昨年3月より500名以上の方が冠動脈CT検査を受けられました。この検査は、“入院が不要”、“約3時間で検査が終わる”、“造影剤を静脈より点滴するだけで安全”などの数々のメリットがあります。外来で冠動脈CT検査を受けられた患者様の約7割はカテーテル検査が不要と判定され、 unnecessaryな検査を受けずに済みました。最近で近隣の医院や病院から冠動脈CT検査のためにご紹介いただく方も増えています。実際の冠動脈CT検査の様子をご覧ください。

【図1】冠動脈CT検査を受けておられる患者様です。撮影2時間前に脈拍を整える薬を服用して点滴を行います。本番の撮影は造影剤を点滴しながらの約30秒間の息止めで終了します。



【図1】



【図2】

【図2】“胸が苦しい”と外来を受診された男性の冠動脈CTの写真です。冠動脈に細い場所はなく、カテーテル検査は必要なしと判定されました。

【図3】“胸が苦しい”と夜間に来院された女性の冠動脈CTの写真です。矢印の部分で冠動脈が閉塞しており、ただちにカテーテル治療が行われました。



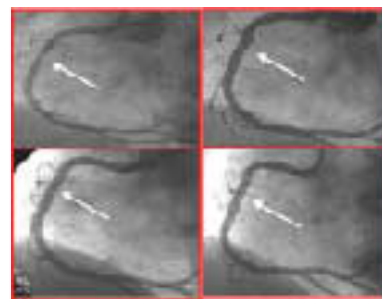
【図3】

“カテーテル検査が必要と言われたが検査が心配”といった方は冠動脈CT検査をまずお勧めします。ご希望の方は外来にてご相談ください。

再狭窄が無くなる夢の ステント：薬物溶出ステント

現在の狭心症や心筋梗塞治療の3本柱の1つはステント治療です。ステントとは金属製の網状チューブで、冠動脈の細いところで拡張して動脈壁の内側に密着させます。一度植え込まれたステントは一生入ったままです。ステント治療は10年以上の歴史がありますが、最大の問題は約2割の患者様で再狭窄が生じる事です。再狭窄が生じたステントは風船などによる再治療が必要となり、患者様の負担となってきました。そこで再狭窄を克服するために、薬物溶出ステントが開発されました。これは従来のステントの表面に免疫抑制剤などの薬物を塗布したもので、海外諸国では2002年頃より広く使用されています。再狭窄の頻度は従来のステントの1/4以下で、再狭窄の心配がほとんど無くなりました。

【図4】は欧米で行われた薬物溶出ステント治療前(左上)と治療直後(右上)、1年後(左下)、2年後(右下)の冠動脈の写真です。治療2年後も治療直後と全く変化がありません。



【図4】

当科でも去年8月より薬物溶出ステントを積極的に使用しています。従来のステントに比べ、ステント血栓予防薬を長期間服用しなければならないなどの制限がありますので、ご希望の方は外来にてご相談ください。

心臓病の方は24時間いつでも救急で引き受けます

心臓や血管の病気は一刻を争う緊急治療が必要です。そのため当院では1985年より夜間休日を問わず24時間心臓専任の当直体制をとっています。去年8月には救急告示病院の指定を受け、24時間いつでも救急受け入れ可能となりました。緊急カテーテル検査、治療は従来同様いつでも可能です。また常日頃より心臓血管外科と一体となった診療を行っていますので、手術対象の方でも心臓専任当直医に相談していただいで結構です。24時間いつでもお気軽にご連絡ください。

心臓内科部長 三木 真司

クリニカルパスの紹介

クリニカルパスとは・・・

「クリニカルパス」とは、一定の疾患を持つ患者様に対してEBM(Evidence Based Medicine)に基づいた入院指導、入院時オリエンテーション、検査、食事指導、安静度、退院指導などがルーチンとしてスケジュール表にまとめてあるもの」と定義されています。言い換えるとクリニカルパスは医療のスケジュール表のことで、医師、看護師、コメディカルが他職種と連携するチーム医療の中で効率的に治療・ケアを行う為のスケジュール表ということになります。患者様、ご家族の方もこのスケジュール表に基づいて説明を受けることが出来るので退院までの経過が理解しやすくなり参加意識も芽生え、満足度も向上すると考えられています。

誰にでも分かりやすい医療のスケジュール表です。

心臓カテーテル検査入院計画表

経過	1日目	2日目		3日目
	入院日	検査当日～検査前～	検査当日～検査後～	退院日
食事	治療食 	食事中止  検査が1時を過ぎる場合は11時に軽食	時間後より食事可能	治療食
	水分自由 	 検査の2時間前より水分禁止	水分自由 	
安静度	制限なし	制限なし	検査した肘は曲げないで下さい	制限なし
排泄	通常通り		尿の検査をします 	通常通り
清潔	お風呂 	お風呂 	中止	シャワーのみ 
お薬	中止のお薬がある場合があります	指示通り	通常通り	
検査処置	心臓カテーテル検査 			
説明指導	医師より検査説明、看護師よりパスの説明、薬剤師より薬の説明 	なし	医師より結果説明 	〔適宜〕

「菜の花」は小松菜やほうれん草と並び、栄養価の高い食品です。特にベータ()カロテンやビタミンCなどのビタミンとカリウムやカルシウム、鉄などのミネラル類がバランス良く含まれています。

【**カロテン**】は活性酸素(老化やがんの元凶であると同時にストレスからも作られる物)が体内で作られるのを防いでくれる働きを持っています。

【**ビタミンC**】はイチゴよりも多く含まれており、 血圧を正常にする 血管や粘膜を強くする働き等があります。

【**鉄**】や葉緑素・葉酸などは不足すると「貧血」になりやすいのですが、菜の花にはどちらも多く含まれているので、貧血予防の強い味方になります。一緒にたんぱく質を取って相乗効果で貧血を改善しましょう。今回は菜の花と同様に春を感じさせる「いいたこ」と一緒に炊き合わせにしてみました。「たこ」にはタウリンが豊富に含まれており、体脂肪が燃えやすくなったり、イライラ状態を改善したり、疲労回復に役に立ったりと様々な働きが期待されています。「コレステロールが多いから」と敬遠される方も多いのですが、タウリンには血中コレステロールや血圧を下げる働きもあるので「たこ」を使った料理を加えてみてはいかがでしょうか？



管理栄養士の
山中麻子です。

Healthy Gourmet

元気な食事

食品についての情報を
分かりやすく紹介します。

栄養科



旬の食材【菜の花】 菜の花とたこの 炊き合わせ

<材料>人前

- いいたこ 40g・菜の花 60g
- 三温糖 3g・濃口醤油 4cc
- 薄口醤油 4cc
- 大根 10g
- (大根と一緒に炊くとたこが
軟らかく仕上がります)

● 作り方

- ① 菜の花を茹でて水で冷ます
 - ② 菜の花を絞り、先にして冷ましたダシ(薄口醤油2・酒1)に漬ける
 - ③ いいたこは口と目を取って(難しい方は普通のたこで)さっと茹でる
 - ④ 茹でると白いぬめりが出てくるので、水で洗い流す
 - ⑤ ダシ汁(昆布・かつお)に調味料を入れ、味を整えてたこを入れる
(みりんを入れると硬くなるので注意！)
 - ⑥ 程よく味が染み込むまで煮る
 - ⑦ 器に彩りよく盛りつける
- エネルギー = 78kcal たんぱく質 = 11.9g 塩分 = 1.4g

最近の話題

減塩食品

最近の健康ブームによって、様々な食品が出てきました。しかしどの食品も鵜呑みにしてはいけません。ちょっとした落とし穴がある食品も少なくありません。正しく理解して、上手に活用しましょう!!今回は【減塩食品】についてです。減塩食品の多くは、“塩分となるナトリウム”を減らしています。が、減らすだけでは味が薄くなってしまっただけなので、代わりに「カリウム」を多くして味を付けています。この「カリウム」は血圧を下げる働きがあり、多く摂り過ぎても尿として排泄される為、一般的には過剰症はありませんが、腎臓疾患や治療上でカリウムを制限するように医師から指導されている方は注意が必要です。どの食品もナトリウム(塩分)を抑えているので、今までの食品と同じ量を使用していれば、減塩に成功した事になりますが「減塩だから...」といって量を多めにつかっていると、結局は同じ程度の塩分になったり、かえって塩分が多くなったりします。特定の食品に頼る事なく、味付けは薄めに!!頑張りましょう。

食品 100g(またはml)中に含まれる成分値

食品名	エネルギー(kcal)	ナトリウム(mg)	カリウム(mg)	塩分相当量(g)
塩	0	39,000	100	99.1
ライトソルト	0	19,500	25,900	49.5

濃口醤油	71	5,700	390	14.5
減塩醤油	62	3,190	255	8.1

ウスターソース	117	3,300	190	8.4
減塩ソース(中濃)	115	580	300	1.5

味噌(赤)	186	5,100	440	13.0
味噌(白)	217	2,400	340	6.1
減塩味噌	196	2,230	337	5.7

NEWS 掲示板

病院内の行事や予定などのお知らせコーナーです。

当院は患者様の待ち時間を少しでも減らすため全科予約診療を行っています。

質問1 予約は「いつ」取ればいいですか。

答え 診察終了後、各科受付にて、又は 診察時に担当医が予約をお取りします。さらに、ご帰宅後電話による予約もお受けしています。次回の予約日は、検査予定やお薬の種類・日数にて決まりますのでご注意ください。

質問2 今日は予約をしていませんが、受診したい時はどうすればいいですか。

答え 緊急時以外は“予約優先”となりますので、まずは「午前9時以降」にお電話にて各外来へご相談ください。

質問3 次回からは近くの医院にかかることとなりましたが、再度三菱京都病院へ受診する時はどうすればいいですか。

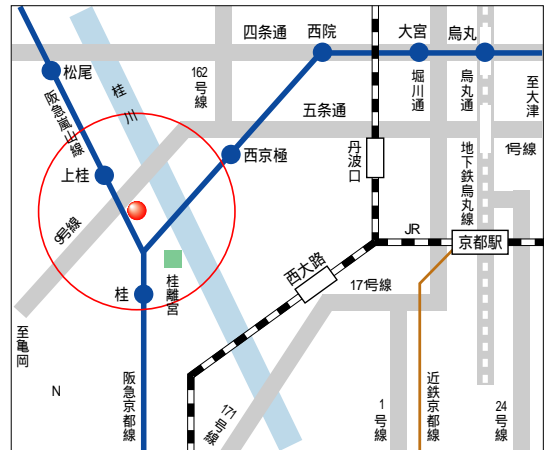
答え その場合でもお手数ですがお電話でのご予約をお願いいたします。出来る限り待ち時間を短くするようスタッフ一同努めておりますが、場合によっては救急患者様や急変された患者様を優先させていただくことがありますので何とぞご了承ください。

予約受付時間（電話の場合）

平日：月～金曜日の午前9時～午後4時30分まで
土曜日は当日の予約変更のみの受付となります。

075-381-2111

ご希望の診療科名をお知らせください。



交通機関

- 市バス
 - * 7系統(京都駅～洛西バスターミナル) 上桂前田町下車徒歩3分
 - * 69系統(みぶ～桂駅東口) 上桂西居町下車徒歩10分
- 阪急電車
 - 京都市「桂駅」下車北へ徒歩15分 タクシーで約5分
- 車
 - 京都方面からは西大橋から信号4つ目左折50㌔折
 - 亀岡方面からは阪急のガードを越え次の信号右折50㌔折
- 京都交通バス
 - * 四条河原町～亀岡・園部・舞鶴線(各急行) 上桂西居町下車徒歩3分

救急告示病院

日本医療機能評価機構認定病院 厚生労働省指定臨床研修病院



〒615-8087 京都市西京区桂御所町 幡地

FAX: 075-392-7952

075-381-2111

ホームページ <http://www.mitsubishi-hp.jp>